

## 第4回尼崎市都市計画審議会

### 報告事項

令和4年11月29日

尼崎市都市計画審議会

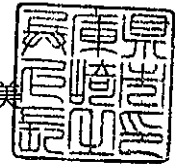
#### 第4回尼崎市都市計画審議会報告事項目録

番号	区分	件名	備考	ページ
1	報告 第3号	尼崎市緑の基本計画の改定について		3-1

尼都計第 495 号  
令和 4 年 11 月 29 日

尼崎市都市計画審議会  
会 長 様

尼 崎 市 長  
稲 村 和 美



尼崎市報告事項第 3 号  
尼崎市緑の基本計画の改定について

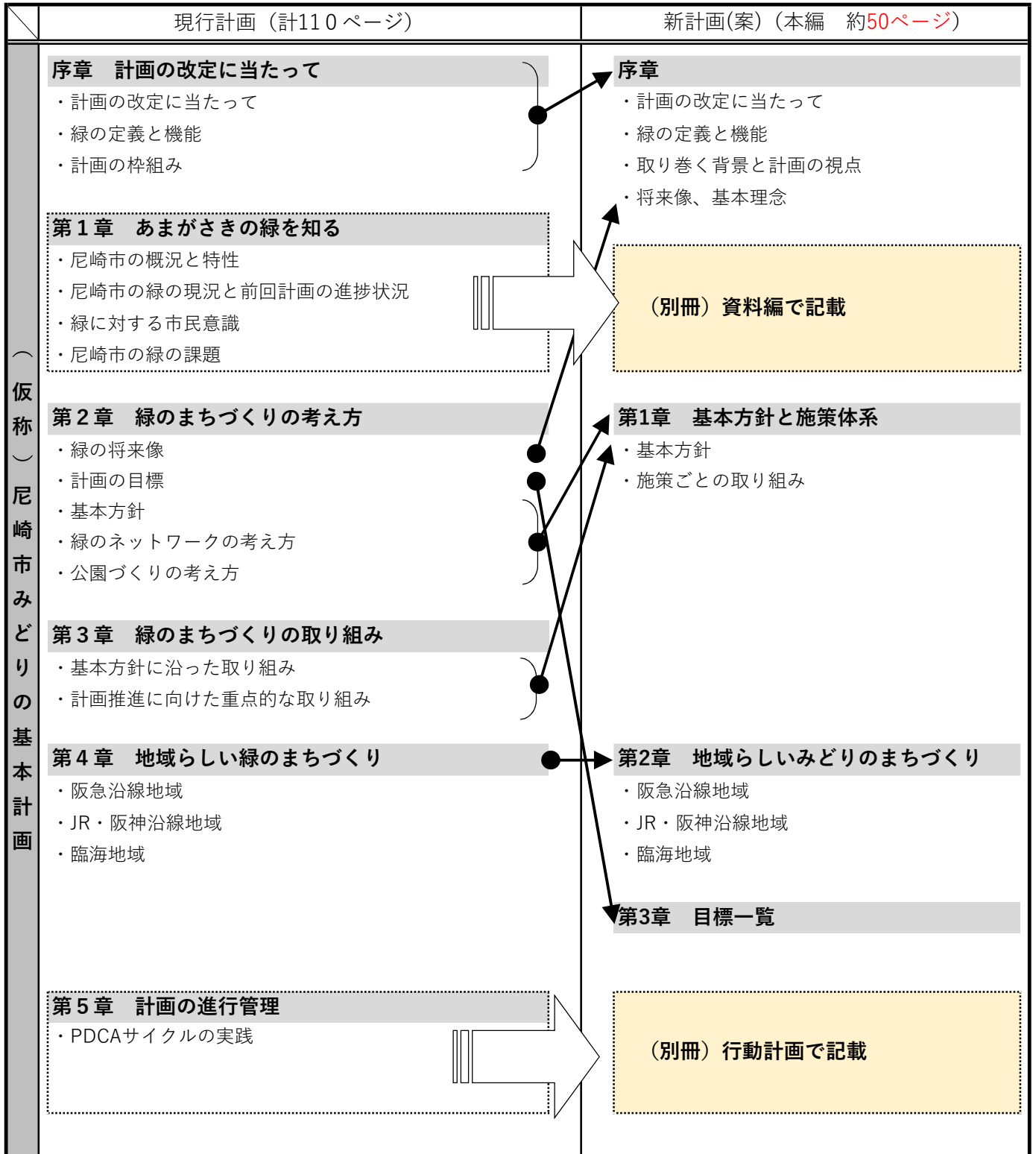
みだしのことについて、次のとおり報告を行います。

以 上  
(都市計画課)

## 次期尼崎市みどりの基本計画(案)の構成イメージについて

### ポイント

- 1 現行計画の「緑の質を高める」方針を踏襲しつつ、新たに「公園利活用の促進」「街路樹のあり方」の方向性を示す
- 2 市民、市民団体、事業者と協働して各施策に取り組むため、イラストを多く用いて明瞭で分かりやすい計画とする
- 3 本編、資料編（各種分析データ、参考資料等）、行動計画（取り組みスケジュール）に分冊する
- 4 市民アンケートや庁内職員の意見を十分に反映する



1 計画の基本事項

■計画改定の趣旨

みどりには、環境保全や防災・減災のほか、健康増進や子育て支援など、様々な機能と効果があり、これらは尼崎市の住みやすさ・働きやすさを構成する要素として欠かせないものです。次期尼崎市みどりの基本計画は、これまで守り育ててきた貴重なみどりの質をさらに高めることで“まち”の価値を高めるとともに、みどりを生かして、少子化・高齢化や脱炭素社会の実現などの様々な社会潮流の変化や市民ニーズの多様化に対応するための方向性を示した基本計画とします。

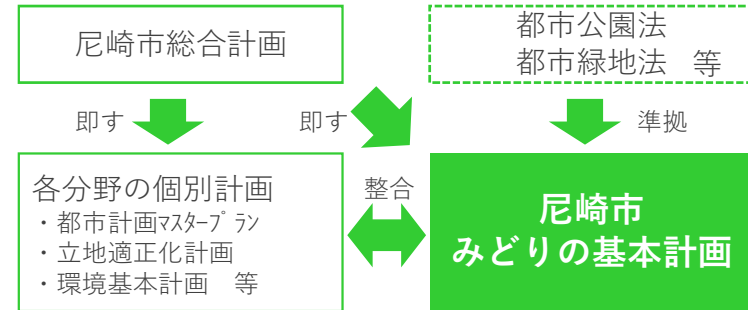
また、この計画は、行政だけでなく、市民、市民団体、事業者を含めたみんなで作り上げ、実践していくことが必要であるため、わかりやすい方針や目標を定めます。

※緑の基本計画は、都市緑地法で「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」と規定された市町村が定める計画です。本市は平成11年に緑の基本計画を策定した後、平成26年に改定を行っており、今回が2回目の改定となります。

■計画期間

令和6年度～令和15年度  
(2024年度～2033年度)

■計画の位置づけ

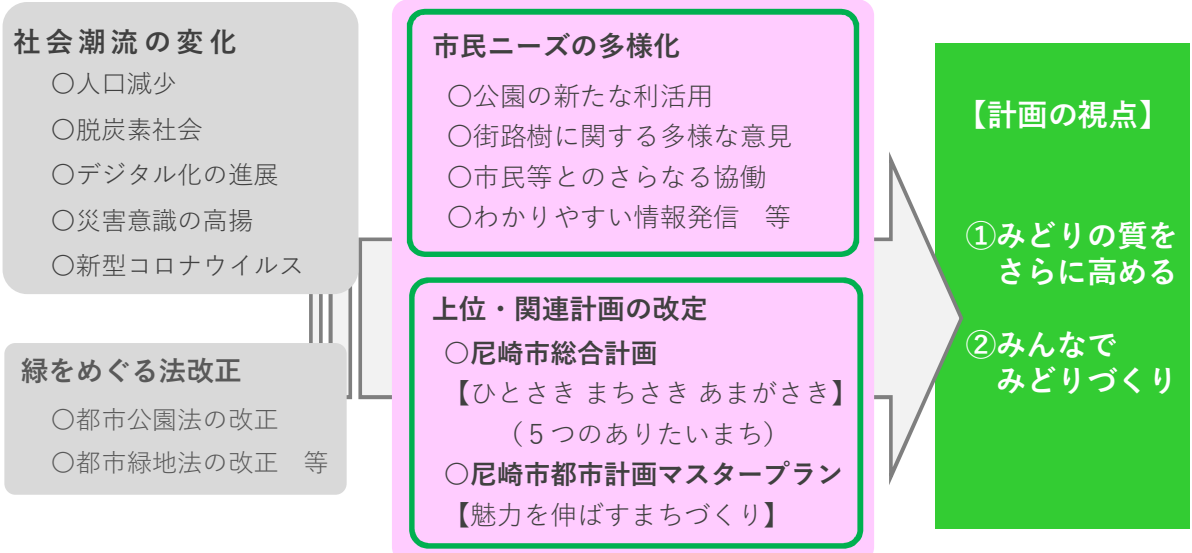


■本計画における『みどり』とは

緑：公園、街路樹、樹林地、民有地の緑、学校、農地、水面などの空間  
みどり：緑に加えて、緑空間を活用した人々の社会活動を含んだもの



■みどりを取り巻く背景と計画の視点



2 計画課題、将来像、基本理念

■計画課題

- 時代潮流や市民ニーズに合わない公園の利活用
- 今後を展望した街路樹のあり方
- 貴重なみどりを守り育てる活動の支援
- みどりに関する素早く効果的な情報発信
- みどりをもつ防災・減災機能の向上
- みどりで生物多様性や環境の保全

■将来像と基本理念

〈将来像〉10年後のありたい姿

将来像①

みんなでみどりを身近に感じ、利用することで、まちの価値を高め、より良いまちを目指す。

将来像②

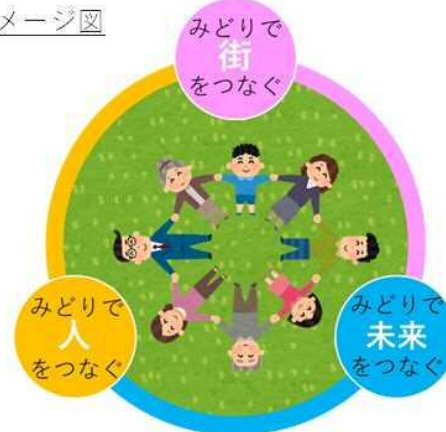
みんなで考え、行動し、これまで培ってきたみどりを未来へ継承する。

みんなとは、子どもから大人まで、世代・性別などを問わない、市民・市民団体・事業者・行政を指します。

〈基本理念〉

みんなで  
創り、守り、つなごう  
みどりのあまがさき

取り組みイメージ図



3 取り組み方針

■3つの基本方針と取り組み

基本方針1 みどりで街つなぎ

みんなでみどりを使いこなし まちがみどりに溢れ まちの魅力が高まる

施策	取り組みテーマ	主な取り組み
施策1-1 魅力的な公園づくり ～公園からまちづくり～	①公園利活用の促進	みんなで考える公園の新しい使い方 身近な公園の利活用の促進 誰もが利用しやすい公園づくり
	②公園の機能分担	身近な公園の再整備
	③適切な公園マネジメント	公園施設の計画的な維持管理と更新 民間事業者等と連携した公園の運営
施策1-2 街路樹のあり方	④今後を見据えた街路樹のあり方	街路樹のあり方の検討 街路樹の適切な管理
	施策1-3 質の高いみどりの 保全と創出	⑤公共施設の緑化推進
⑥民有地の緑化推進		事業者とのコミュニケーション 優良事例の表彰や紹介

基本方針2 みどりで人つなぎ

みどりで人と人がつながり みどりのために活動する人が増える

施策	取り組みテーマ	主な取り組み
施策2-1 みどりを守り育てる 活動の支援と連携	⑦みどりを守り育てる活動支援	みどりに関する専門家の育成 みどりに関する新たな担い手の確保
	⑧多様な活動との連携	市民や様々な団体への支援と連携
施策2-2 みどりの情報発信	⑨みどりの魅力を感じる情報発信	みどりを充実させる情報発信 様々な広報ツールの活用
	⑩市民や企業との連携	自ら発信する人づくり

基本方針3 みどりで未来つなぎ

みどりが市民や生き物、環境を守り 安全で快適なまちを持続的に支える

施策	取り組みテーマ	主な取り組み
施策3-1 市民の安全や 生物多様性を守る みどりの保全と創出 ～グリーンインフラの 保全と活用～	⑪防災・減災に役立つみどりの保全と創出	緑空間の防災・減災機能の強化 気候変動を踏まえた水害対策 保護樹木、自然林の保全
	⑫貴重なみどりの保全	水辺、運河のみどりの保全 農のみどりの保全と活用
	⑬生物多様性や生態系の保全	生物の生息・生育空間等への配慮 緑のネットワークの保全と創出 在来種の保全と外来種の防除
	⑭みどりを生かした環境保全	ヒートアイランド現象の緩和 樹木や水辺を生かした環境保全
施策3-2 持続可能な 実施体制の確保	⑮持続可能な実施体制づくり	専門職員の確保と人材育成 幅広い財源の確保

(仮称)

尼崎市

みどりの

基本計画 (本編)

(骨子案)

～みんなで

創り、守り、つなごう

あまがさきのみどり～

※この骨子案は、公園緑地分科会および専門部会、そして、庁内検討会で寄せられた様々な意見をもとに、計画改定事務局がまとめた現時点の”たたき案”です。  
このため、今後の審議内容や検討等によって記載内容を変更することがあります。



# 序章

## 1. (仮称)尼崎市みどりの基本計画とは

緑の基本計画とは、都市緑地法に定められた計画で、緑のもつ様々な機能・役割を踏まえ、長期的な視点に立ち、市町村が地域の実情を十分に勘案し、官民一体となってその区域内における緑地の保全及び緑化の推進に関する取り組みを総合的かつ計画的に展開するために、その目標や実現するための取り組みなどを定めた計画です。

(仮称)尼崎市みどりの基本計画（以下、「本計画」という。）は、上位計画である第6次尼崎市総合計画や、関連計画である尼崎市都市計画マスタープラン、尼崎市環境基本計画等との整合を図ったうえで、計画期間を10年間、目標年次を令和15年度(2033年度)とし、市民・市民団体・事業者・行政がそれぞれ関わって、本市が目指すみどりの将来像や、みどりの保全・創出に関する取り組みの方向性を定めます。

計画期間	令和6年度(2024年度)～令和15年度(2033年度)	【10年間】
目標年次	令和15年度(2033年度)	

## 2. 本計画における『みどり』とは

本計画では、公園、街路樹、樹林地、民有地の緑(工業地、商業地、住宅地)、学校、農地、水面(河川、水路、運河、海面)など、公有地・私有地を問わず、これらの空間を『緑』とします。

そして、これらの『緑』に加えて、緑空間を活用した人々の社会活動を含んだものを『みどり』としています。

### 本計画の対象となる『みどり』の概念

#### 参考イメージ1



### 3. みどりを取り巻く背景と計画の視点

尼崎市緑の基本計画（2014 年度改定）では、過去の緑を「つくる」ことを中心とした考え方から、市民・事業者と協働で、「関わる・活かす・守り育てる・工夫してつくる」ことにより、緑の質を高める計画へと転換しました。

一方、この間、人口減少や新型コロナウイルス感染症等の社会情勢と時代潮流の変化によって、公園・緑地に対する市民の意識やニーズが多様化しています。

また、都市緑地法や都市公園法の改正等、緑をめぐる法制度が変化するとともに、上位計画である第6次尼崎市総合計画が令和4年度に策定、令和5年度には、尼崎市都市計画マスタープラン、尼崎市立地適正化計画、尼崎市環境基本計画が改定される予定となっています。

本計画では、本市がこれまで取り組んできたみどりの保全や創出の取り組みを踏まえて、みどりの質をさらに高め、みんなでみどりをつくることを計画の視点とします。





## 4. みどりの将来像と基本理念

みどりを取り巻く背景と計画の視点を踏まえて、本計画では、市民・市民団体、事業者、行政が、それぞれ主体的に行動し、まちのみどりへの愛着を深め、住みやすいまち、働きやすいまちと感じ、そして、持続することを目指し、みどりの将来像(10年後のありたい姿)および基本理念を以下のとおり設定します。

### 〈みどりの将来像〉

みんな(市民・市民団体、事業者、行政など)で・・・

- ・みどりを身近に感じ、利用することで、まちの価値を高め、より良いまちを目指す。
- ・考え、行動し、これまで培ってきたみどりを未来へ継承する。

### 〈基本理念〉

みんなで 創り、守り、つなごう あまがさきのみどり

将来像の参考イメージ(名古屋市緑の基本計画より)



余白(コラム等挿入)

# 第1章 基本方針と施策体系

将来像を実現するため、基本理念に沿って取り組みの柱となる3つの基本方針と、基本方針に基づき取り組む施策および取組テーマを次のとおり設定します。

## 〈みどりの将来像〉

みんなでみどりを身近に感じ、利用することで、まちの価値を高め、より良いまちを目指す。

みんなで考え、行動し、これまで培ってきたみどりを未来へ継承する。

## 〈基本理念〉

みんなで  
創り、守り、つなごう  
あまがさきのみどり

## 〈基本方針〉

### <計画課題>

- ・公園の利活用、街路樹のあり方
- ・質の高い新たなみどりの創出
- ・みどりの満足度の向上

### 基本方針1 みどりで街つなぎ

みんなでみどりを**使いこなし**

まちがみどりに**溢れ** まちの**魅力が高まる**

### <計画課題>

- ・みどりを守り育てる活動の支援
- ・みどりに関する情報の効果的な発信

### 基本方針2 みどりで人つなぎ

みどりで人と人が**つながり**

みどりのために**活動する人が増える**

### <計画課題>

- ・防災・減災機能向上
- ・生物多様性や環境の保全

### 基本方針3 みどりで未来つなぎ

みどりが**市民や生き物、環境を守り**

安全で快適な**まちを持続的に支える**



## 〈施策〉

## 〈取組テーマ〉

**施策 1-1**  
魅力的な公園づくり

- ① 公園利活用の促進
- ② 時代潮流や市民ニーズに合った公園の機能分担
- ③ 適切な公園マネジメント

**施策 1-2**  
街路樹のあり方

- ④ 今後を見据えた街路樹のあり方

**施策 1-3**  
質の高いみどりの保全と創出

- ⑤ 公共施設の緑化推進
- ⑥ 民有地の緑化推進

**施策 2-1**  
みどりを守り育てる  
活動支援

- ⑦ みどりを守り育てるプラットフォームづくり
- ⑧ 多様な活動への支援と連携

**施策 2-2**  
みどりの情報発信

- ⑨ みどりの魅力を感じる情報発信
- ⑩ 市民や企業との連携

**施策 3-1**  
市民の安全や  
生物多様性を守る  
みどりの保全と創出  
～グリーンインフラ  
の保全と活用～

- ⑪ 防災・減災に役立つみどりの保全と創出
- ⑫ 貴重なみどりの保全
- ⑬ 生物多様性や生態系の保全
- ⑭ みどりを活かした環境保全への取組み

**施策 3-2**  
持続可能な  
実施体制づくり

- ⑮ 持続可能な実施体制づくり

## 第2章 地域らしいみどりのまちづくり

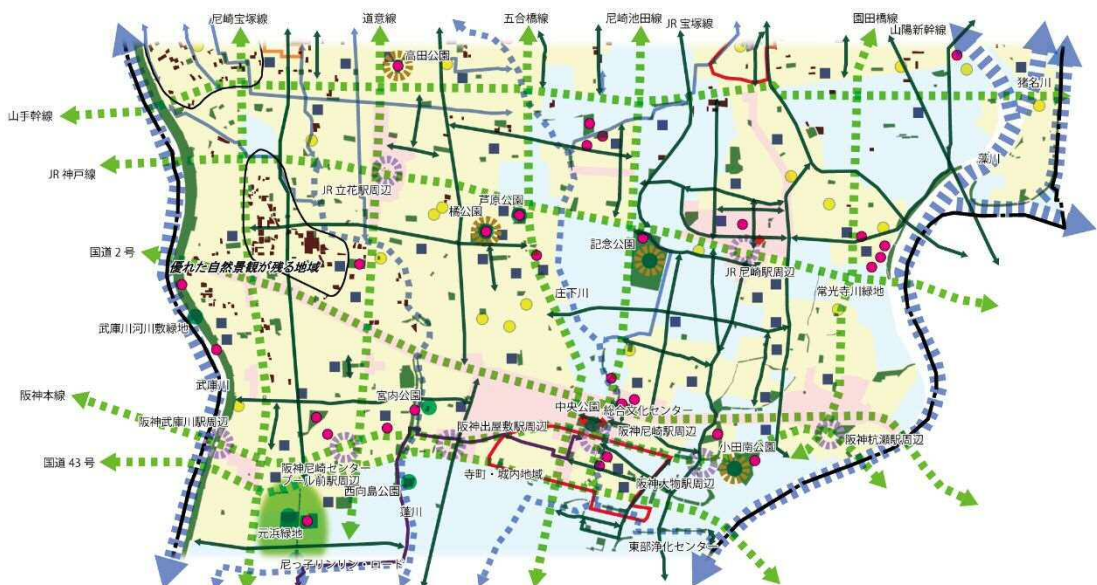
- ▶ ここでは、現計画と同様に、市域を3つの地域に区分し、地域ごとのみどりのまちづくりについて記載します。
- ▶ また、現在、改定中の尼崎市都市計画マスタープランとも整合を図ります。

参考イメージ（現計画の「阪急沿線地域」）

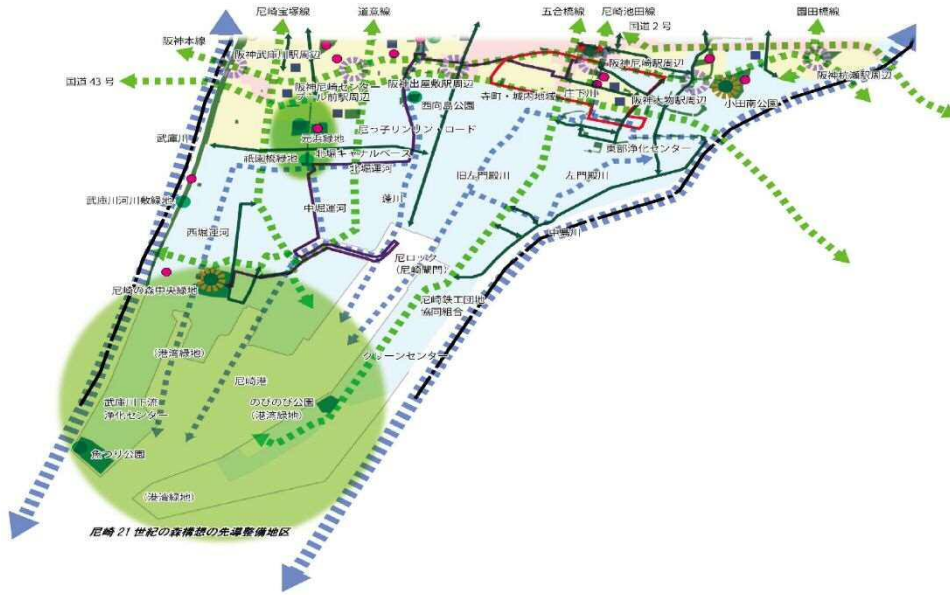
作成中



参考イメージ（現計画の「JR・阪神沿線地域」）



## 参考イメージ（現計画の「臨海地域」）



## 第3章 目標一覧

1. 5年間目標
2. 10年間目標
3. 最終目標

作成中

- 緑を通じてまちの満足度を高める
- 都市公園の整備目標 (5㎡/人)



## 1. 調査の概要

### ■目的

緑の基本計画の改定にあたり、市民の意向が十分反映されたものとするため、広義の意味での緑（公園緑地、緑化活動、水辺、農地等含む）について、市民が本市の現状の緑に対して抱いている意識や今後の緑づくりに対する意向を把握する。

### ■調査概要

調査対象者：尼崎市在住の18歳以上の市民2,000人

年代別、地区別に分け住民基本台帳より無作為抽出

標本数：2000票

調査方法：発送（加賀DM便による発送）、回収（郵送による回収及びQRコードを利用したWEB回答）

回収期間：令和4年7月下旬～8月下旬 ※8月上旬に督促状を送付

回収数：614票 内、アンケート票による回答 474票、WEBによる回答 170票

回収率：31.2%

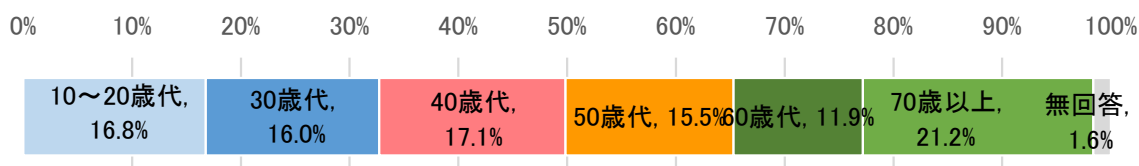
基数について：注記が無い場合における基数（n値）は次の通りとする。

尼崎市 全体	年代別			地域別					
	10-30代	40-50代	60代以上	中央	小田	大庄	立花	武庫	園田
614	201	200	203	50	92	62	145	90	131

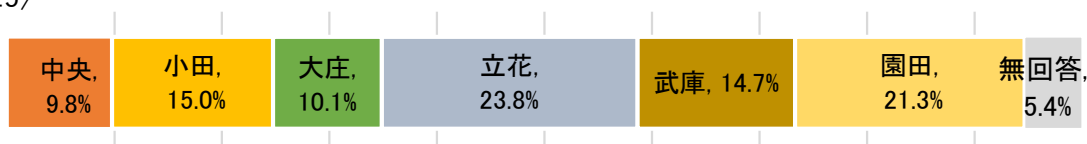
## 2. アンケート結果

### 1) 回答者について

#### ■年代別〈問26〉



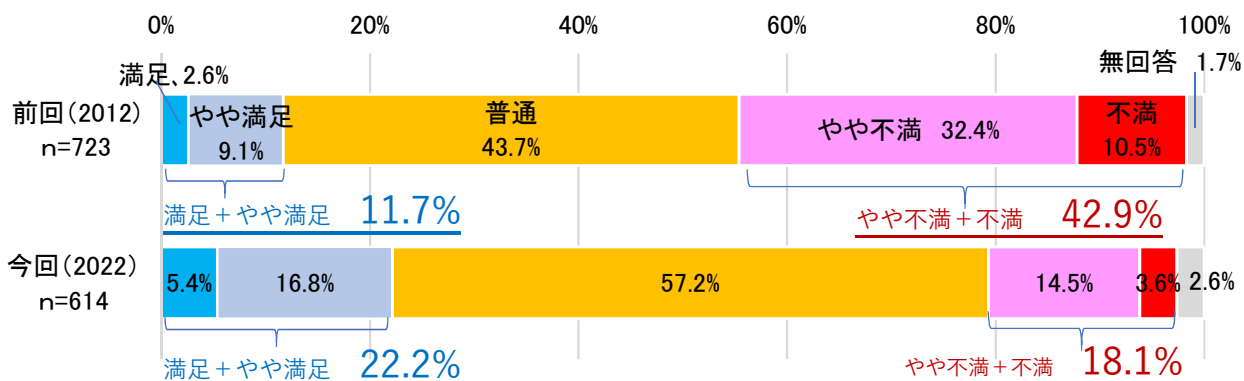
#### ■地域別〈問25〉





## 2) 尼崎市の緑の満足度

### ■ 尼崎市全体の緑の満足度 (現行計画の成果目標) <問 20>



現行計画の成果目標『緑を通じてまちの満足度を高める』の指標 **緑の満足度\* : 51pt**

市民アンケート『緑に対する満足度』2012年調査時の40ptから上昇が目標

\*有効回答者(591人)のうち、満足の回答者数(39人)を100pt、やや満足(107人)を75pt、普通(335人)を50pt、やや不満(81人)25pt、不満(89人)を0ptとして、加重平均した値

満足、やや満足の回答者が22.2%と前回調査11.7%から約2倍となった。不満、やや不満の回答者も18.1%で前回の42.9%と比較し半分以下となった。

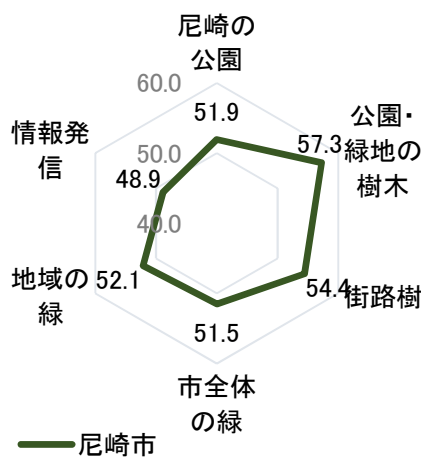
成果目標の指標としては、40pt(2012年度)から51ptと上昇し、大幅に目標を達成した。

### ■ 緑の満足度6指標の評価 (尼崎の公園 問6、公園・緑地の樹木 問12、街路樹 問15、市全体の緑 問21、地域の緑 問20、情報発信 問24)

#### 市全体

#### 市全体と地域比較

\*市全体と比較し3pt以上高い場合は青、低い場合は赤色表記



	尼崎の公園	公園・緑地の樹木	街路樹	市全体の緑	地域の緑	情報発信	平均
尼崎市	51.9	57.3	54.4	51.5	52.1	48.9	52.7
中央	51.5	54.5	50.0	48.0	48.5	45.7	49.7
小田	49.1	55.6	51.4	47.4	48.6	47.0	49.9
大庄	51.2	55.8	52.5	48.0	48.0	47.8	50.6
立花	51.8	54.9	53.9	51.4	50.2	49.6	52.0
武庫	55.0	60.9	57.0	53.4	55.7	47.1	54.9
園田	54.1	62.1	58.3	56.6	58.3	52.0	56.9
1位地域と最下位差	5.9	7.6	8.3	9.2	10.3	6.3	7.5

尼崎市全体では、公園緑地の樹木や街路樹等、樹木への評価が高く、情報発信に対する評価が低かった。地域別では、武庫、園田地区で満足度が高く、中央、小田地区で低かった。街路樹、市全体の緑、地域の緑は、10pt前後差がでるなど地域により評価が分かれた。

\* 尼崎市の公園(問6)、公園・緑地の樹木(問12)、街路樹(問15)、尼崎市全体の緑(問20)、お住まいの地域の緑(問21)、緑化普及や緑や花、公園に関する情報発信(問24)の設問について、有効回答者のうち、満足の回答者数を100pt、やや満足を75pt、普通を50pt、やや不満を25pt、不満を0ptとして、加重平均した値。

### 3) 尼崎市の緑について

\* 緑を感じる場所の市の結果と比較し  
3pt 以上高い場合は青、低い場合は赤色

■ 日常生活で緑を感じる場所 〈問 17〉 と 守る必要のある緑 〈問 18〉 (年代別)

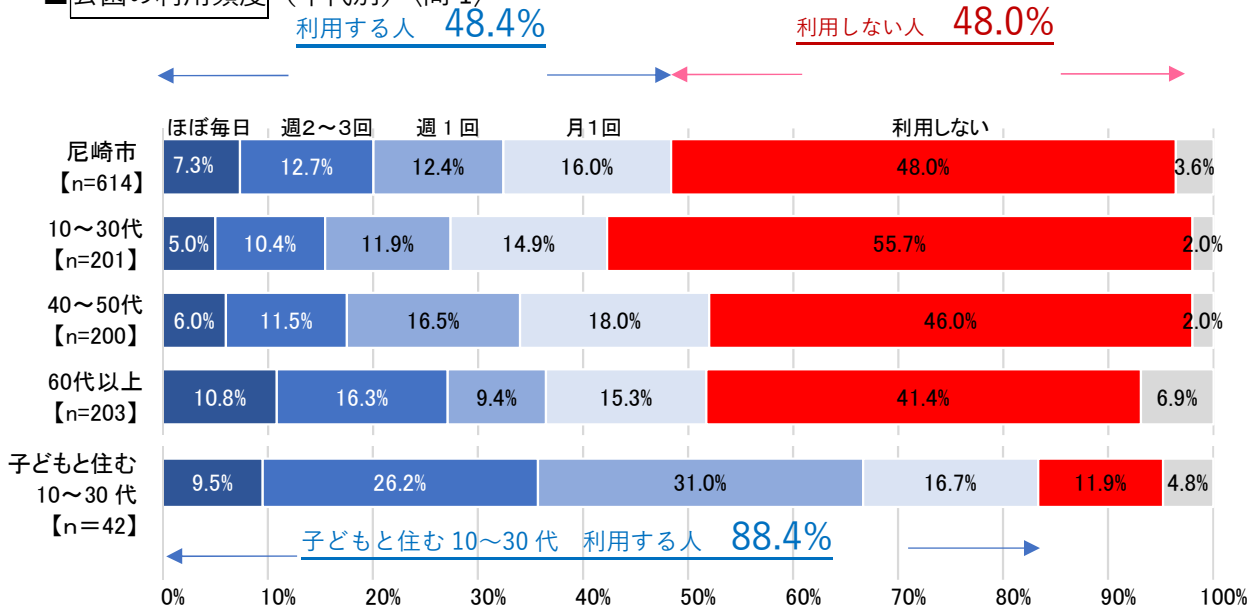
	地域	公共の緑地施設		自然・地形・歴史に関する緑				施設に付随する緑			
		公園	街路樹	河川 運河	神社・ 仏閣	自然 林	田畑	学校	住宅地	公共公 益施設	工場商 業施設
緑を 感じる 場所	尼崎 市	70.0% (1 位)	43.7% (2 位)	36.7% (3 位)	28.5% (4 位)	15.6% (5 位)	13.3% (6 位)	11.2% (7 位)	6.1% (8 位)	2.1% (9 位)	0.8% (10 位)
	中央	73.0%	56.8%	32.4%	29.7%	5.4%	8.1%	8.1%	5.4%	5.4%	0.0%
	小田	64.0%	42.7%	29.3%	33.3%	14.7%	5.3%	16.0%	1.3%	1.3%	1.3%
	大庄	73.3%	28.9%	46.7%	13.3%	6.7%	13.3%	11.1%	2.2%	2.2%	4.4%
	立花	77.5%	45.9%	29.7%	38.7%	10.8%	11.7%	13.5%	6.3%	3.6%	0.0%
	武庫	77.1%	42.9%	38.6%	20.0%	8.6%	22.9%	7.1%	8.6%	1.4%	0.0%
	園田	62.9%	38.1%	46.4%	26.8%	34.0%	19.6%	9.3%	7.2%	1.0%	1.0%
守る 必要有	尼崎 市	71.1%	40.7%	35.7%	25.1%	35.0%	11.4%	18.1%	8.2%	5.3%	1.3%

緑を感じる場所は公園が全ての地域 7 割前後で 1 位となり高評価だった。次いで街路樹が園田と大庄を除き 2 位だった。3 位は運河で園田と大庄では 2 位だった。その他、大庄地区や園田地区の運河・河川、園田地区の自然林、武庫地区の田畑等、各地の土地利用に起因する緑への評価が高かった。施設に付随する緑では学校の評価が高かった。全体順位は公共の緑地施設、自然・歴史、施設に付随する緑の順となった。守る必要のある緑は、1~3 位は緑を感じる場所と同じだが、4 位の自然林が 35.0%と、緑を感じる場所の評価より 15%高かった。また、学校も 18.1%と緑を感じる場所の評価より 7%高かった。

#### 4) 尼崎市の公園について

##### ■ 公園の利用頻度 (年代別) <問1>

\* 基数は次の通り。尼崎市 n=474、中央 n=37、小田 n=75、大庄 n=45、立花 n=111、武庫 n=70、園田 n=97



尼崎市全体では、月に1回以上公園を利用する人（以下、利用する人）は48.4%、利用しない人が48.0%とほぼ半々だった。年代別にみると、40~50代と60代以上は、利用する人が50%を超え、60代以上は1割が毎日利用していた。10~30代は利用する人の割合が他世代より低い一方、子どもと一緒に住んでいる（問28）と答えた人では83.4%が公園を利用すると答え、うち週1回以上利用する人も66.7%だった。

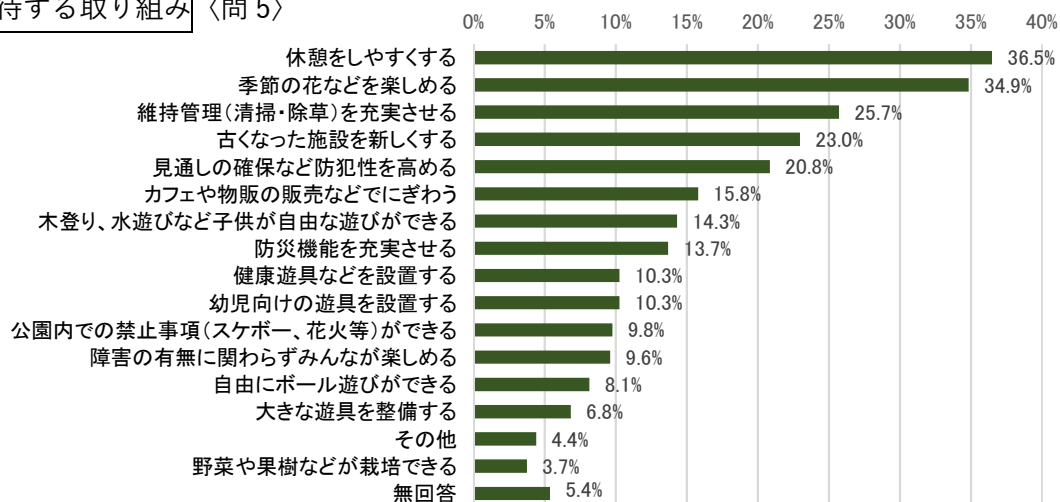
##### ■ よく利用する公園の利用目的 <問3>

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
尼崎市	子や孫を遊ばせる 39.4%	休憩・リフレッシュ 34.7%	ウォーキング・ジョギング 34.0%	自然景色を楽しむ 26.9%	移動による立寄 16.8%	ペットの散歩 7.4%
10~30代	子や孫を遊ばせる 63.5%	休憩・リフレッシュ 28.2%	ウォーキング・ジョギング 24.7%	自然景色を楽しむ 16.5%	移動による立寄 10.6%	ペットの散歩 2.4%
40~50代	子や孫を遊ばせる 46.2%	休憩・リフレッシュ 26.9%	ウォーキング・ジョギング 26.9%	自然景色を楽しむ 20.2%	ペットの散歩 14.4%	移動による立寄 12.5%
60代以上	ウォーキング・ジョギング 48.6%	休憩・リフレッシュ 45.7%	自然景色を楽しむ 41.0%	移動による立寄 26.7%	清掃や花づくり 9.5%	地域の交流イベント 8.6%

\* 基数は次の通り。尼崎市 n=297、10~30代 n=85、40~50代 n=104、60代以上 n=105

市全体では1位が子や孫を遊ばせる、2位が休憩・リフレッシュ、3位がウォーキング・ジョギングだった。10~30代は市全体と同じ順位だが、子や孫を遊ばせるが63.5%で、市全体より24%高く、2位以下は、どれも市全体より5~10%低かった。40~50代では、5位のペットの散歩14.4%と市全体の評価の2倍だった。60代以上は、ウォーキング・ジョギングが1位、自然景色を楽しむが3位、移動による立ち寄りが4位など、清掃花づくりが5位、地域の交流イベントが6位等、他世代と評価項目の異なりが大きかった。1位~4位の項目はいずれも市全体の該当項目より10%以上高かった。

■ 今後期待する取り組み 〈問5〉



	1位	2位	3位	4位	その他、特筆事項
尼崎市	休憩をしやすい 36.5%	季節の花を楽しめる 34.9%	維持管理充実 25.7%	古い施設更新 23.0%	—
10～30代	古い施設更新 34.3%	カフェ物販など賑わい 27.4%	休憩しやすい 25%	季節の花を楽しめる 25.9%	木登り、水遊び等子どもの自由あそび 20.4%(市 14.3%)、幼児向け遊具の設置 19.9%(市 10.3%)
40～50代	季節の花を楽しめる 32.0%	休憩をしやすい 31.5%	維持管理充実 31.0%	防犯性を高める 25.0%	健康遊具設置 13.0%(市 10.3%)
60代以上	休憩をしやすい 48.3%	季節の花を楽しめる 45.3%	維持管理充実 22.7%	防犯性を高める 19.7%	健康遊具設置 10.8%(市 10.3%) カフェ物販など賑わい 4.4%(市 15.8%)

市全体では、1位が休憩をしやすいにする、2位が季節の花を楽しめる等の静かな利活用に関する取組みが上位で、60代以上はそれぞれ10%以上高かった。3位が維持管理の充実で、30～50代が5%近く高かった。10代～30代では、1位が古くなった施設の更新、2位がカフェ物販などによる賑わいで、市全体よりそれぞれ10%以上高く、他世代とは異なる結果となった。また、子どもの遊びに関する項目への評価が高く、その中では木登り、水遊び等子どもの自由遊び、幼児向け遊具の設置が市全体より5%以上高かった。健康遊具設置については、市全体より40代～50代で3%高かったが、60代以上はほぼ同じだった。60代以上はカフェ・物販などの賑わいが市全体より10%以上低かった。

■ 公園を利用しない理由 (地域別) 〈問4〉 \* 回答者の理由によるもので年代別の回答と、施設の理由による回答は、市全体より3%以上高い場合は赤色で、3%より低い場合は青色で表記。

	回答者の理由によるもの			施設の理由によるもの				その他	
	やりたいことが無い	時間無	子が成長	魅力ある公園無し	利用したい施設無し	防犯上の不安	近くに公園がない		
尼崎市	41.0%	16.6%	19.0%	10.2%	4.7%	1.7%	10.5%	10.8%	
年代別	10-30代	57.1%	21.4%	0.9%	10.7%	8.0%	1.8%	8.9%	10.7%
	40-50代	32.6%	17.4%	31.5%	8.7%	3.3%	2.2%	13.0%	5.4%
	60代以上	29.8%	8.3%	29.8%	10.7%	2.4%	1.2%	10.7%	16.7%
地区別	中央	46.4%	21.4%	28.6%	17.9%	3.6%	3.6%	10.7%	10.7%
	小田	45.2%	23.8%	7.1%	14.3%	2.4%	2.4%	4.8%	14.3%
	大庄	32.3%	12.9%	25.8%	6.5%	0.0%	0.0%	12.9%	19.4%
	立花	43.5%	8.7%	21.7%	14.5%	8.7%	4.3%	11.6%	8.7%
	武庫	31.8%	22.7%	22.7%	4.5%	4.5%	0.0%	15.9%	2.3%
	園田	47.5%	16.9%	15.3%	1.7%	5.1%	0.0%	11.9%	11.9%

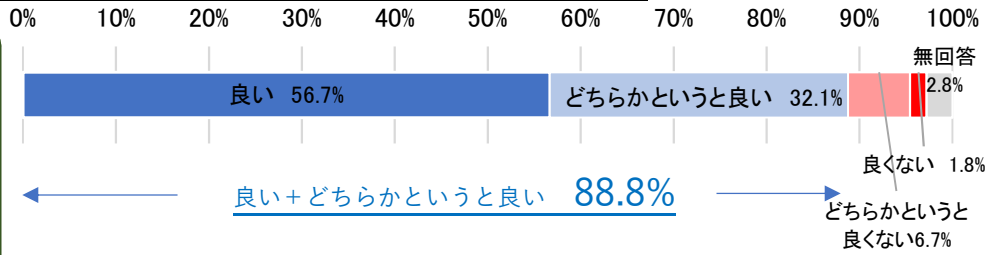
\* 基数は次の通り。尼崎市 n=295、10~30代 n=112、40~50代 n=92、60代以上 n=84、中央 n=28、小田 n=42、大庄 n=31、立花 n=69、武庫 n=44、園田 n=59

その他  
自由記述欄の回答内容  
(有効回答…18人)  
【10-30代…3人】  
・行く用事無し…1人  
・虫が嫌い…1人  
・遊具が古い(大庄)  
【40-50代…4人】  
・利用する必要無し…1人  
・公園が小さく子どもが遊んでいる(園田)…1人  
・ベンチが古い(大庄)…1人  
【60代…1人】  
・体調が悪い  
【70代以上…13人】  
・かつては利用した…3人  
・高齢のため…2人  
・足の傷み、歩けない、車椅子を利用…5人  
・体調が悪い…1人  
・行く必要が無い…1人  
・老人施設入居…1人

1位がやりたいことが無いで市全体では41.0%だった。10~30代では57.1%と高く60代では29.8%と低かった。2位が子が成長した、3位が時間が無いだった。3位の時間が無いは、60代以上は8.3%と市全体16.3%の半分だった。4位が近くに公園が無い10.5%で、武庫地区で市全体より高かった。5位が魅力ある公園が無い10.2%で中央、小田、立花地区で高かった。利用したい施設が無いは10~30代で市全体より高かった。上位3位が回答者の理由、4位以下が施設理由によるものだった。その他で自由記述欄に記載のある18人中13人が70代以上で全て回答者自身の体調や足の不調、高齢に関する理由だった。

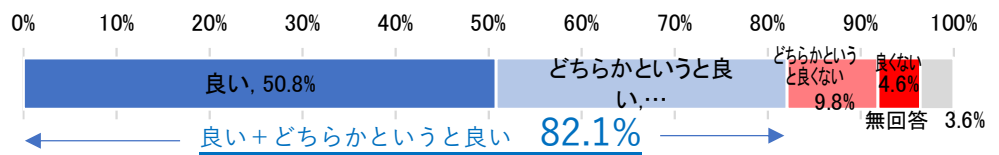
■ 「幼児向け」「高齢者向け」など、利用目的に合わせた特色のある公園づくり 〈問 7〉

利用目的に合わせた特色ある公園づくりについては、良い（どちらかというとも良い含む）が 88.8% だった。



■ 地域にある公園の利用ルールを地域住民で考え運用すること 〈問 8〉 利用ルールを考える場への参加意欲 〈問 9〉

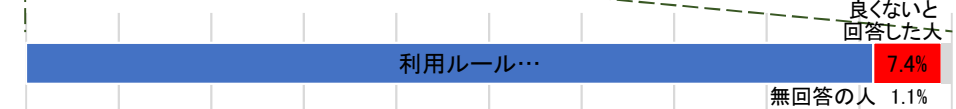
地域にある公園の利用ルールを地域住民で考え運用すること



利用ルールを考える場への参加意欲



利用ルールを考える場へ参加したい人のうち、利用ルールを地域住民で考え運用することへの回答  
n=188



地域にある公園の利用ルールを地域住民で考え、運用することに対しては、良いまたはどちらかというとも良いは 82.1% だった。利用ルールを考える場へ参加したいと回答した人は 30.6% だった。参加したいと答えた人のうち、利用ルールを地域住民で考えて運用していくことについて、良い（どちらかとも良い含む）は 91.5%、良くないは 7.4% だった。

■ よく利用する公園、遠くてもよく利用する公園 〈問 2〉 \* 回答者 5 人以上（両方の場合、青色表記）

よく利用する公園	遠くても利用する公園
19 人 西武庫公園（地区/武庫）	25 人 西武庫公園（地区/武庫）
17 人 武庫川河川敷緑地（都市緑地/大庄、武庫）	14 人 大井戸公園（地区/立花）
上坂部西公園（地区/園田）	元浜緑地（都市緑地/大庄）
14 人 大井戸公園（地区/立花）	9 人 小田南公園（総合/小田）
12 人 猪名川公園（総合/園田）	8 人 農業（都市公園以外）
10 人 小田南公園（総合/小田）	7 人 上坂部西公園（地区/園田）
9 人 近松公園（近隣/小田）	6 人 尼崎の森中央緑地公園（都市緑地/大庄）
7 人 潮江公園（地区/小田）	武庫川河川敷（都市緑地/大庄）
6 人 丸橋公園（街区/園田）	5 人 近松公園（近隣/小田）
5 人 潮江緑遊公園（近隣/小田）	
浜田公園（近隣/大庄）、富田公園（街区/園田）	
元浜緑地（都市緑地/大庄）、森公園（街区/園田）	

\* 基数は次の通り。尼崎市 n=297、中央 n=19、小田 n=47、大庄 n=28、立花 n=71、武庫 n=44、園田 n=71

よく利用する公園、遠くてもよく利用する公園とも 1 位は西武庫公園だった。よく利用する公園は街区・近隣公園は市内 270 公園中 94 箇所、地区・総合公園は 10 箇所中 8 か所の公園名があがった。

## 5) 樹木について

### ■ 樹木の良いと思う所…公園・緑地の樹木〈問 10〉、街路樹〈問 13〉

\* 街路樹の基数は n=473

#### 10)、街路樹〈問 13〉

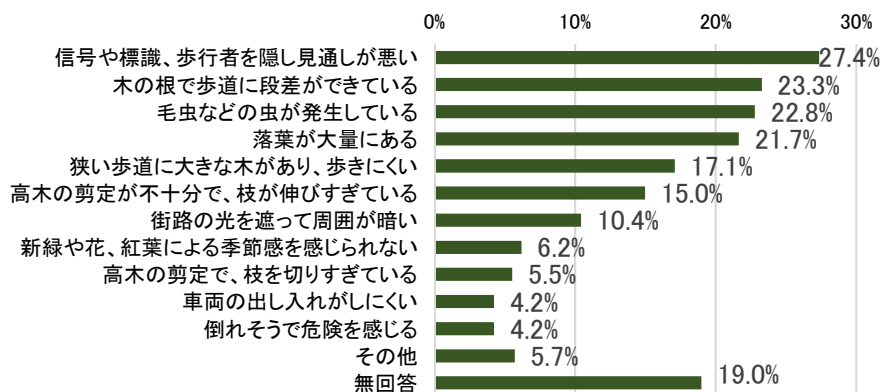
公園樹木の良いと感じること1位は季節を感じるで66.6%だった。街路樹は夏の木陰が涼しいで43.9%だった。公園樹、街路樹共に上位3位の項目は同じだった。都市環境改善に対しても公園・樹木で25.1%、街路樹で24.1%だった。

	1位	2位	3位	4位	5位
公園樹	季節を感じる 66.6%	夏木陰が涼しい 46.3%	景観が美しい 39.4%	生物の生息空間 26.2%	都市環境改善 25.1%
街路樹	夏木陰が涼しい 43.9%	季節を感じる 41.8%	景観が美しい 41.4%	自動車と分離され安心 30.8%	都市環境改善 24.1%

### ■ 街路樹について悪いと感じるところ

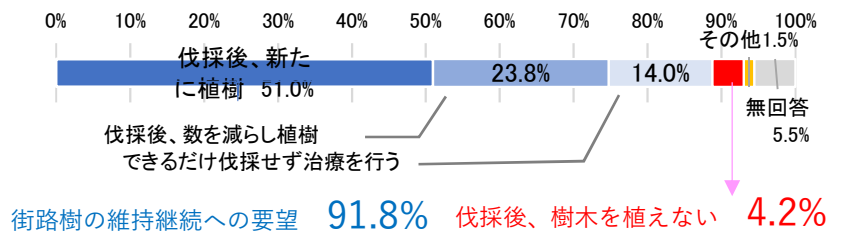
#### 〈問 14〉

1位は信号等を隠し見通しが悪いで27.4%、2位が木の根や歩道に段差ができるで23.3%、3位が虫が発生で22.8%、4位が落葉が大量にあるで21.7%だった。



### ■ 老朽化した樹木や危険な街路樹について今後どうしたらよいか〈問 16〉

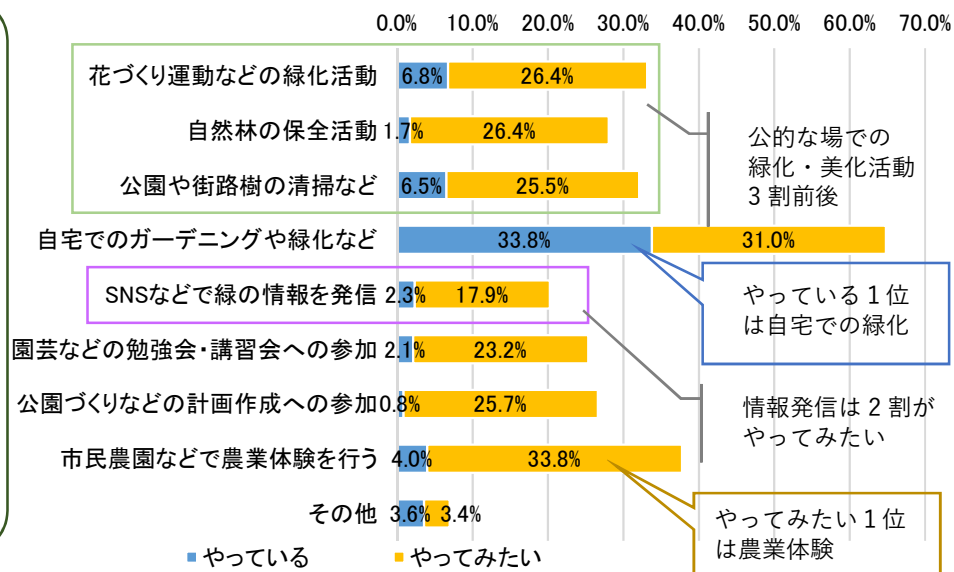
伐採後、新たに植樹が51.1%と最も高かった。樹木の維持継承を望む回答を合わせると9割を超え、伐採後樹木を植えないは4.2%だった。



## 6) 市民と緑とのかかわり、やってみたいこと

■緑とのかかわりで、現在やっていること、または今はやっていないが今後やってみたいこと〈問 22〉

やっていること 1位は自宅での緑化活動で33.8%だった。やってみたいも併せると6割以上だった。やってみたい1位は農業体験で33.8%だが、やっている人は4.0%だった。花づくりや自然林の保全、公園清掃等の公的な場での緑化・美化活動はそれぞれやってみたいが25%以上いたが、やっている人は1割未満だった。情報発信はやっているが2.3%、やってみたいが17.9%だった。





## 7) 全体結果まとめ

### 尼崎市の緑の満足度

- ✓ 市の全体の緑の満足度は51.5ポイントと前回調査の40ポイントより大幅に上昇した(P.2)。
- ✓ 街路樹や公園・緑地の樹木など樹木に対する満足度が、57.3ポイントと高かった(P.2)。
- ✓ 情報発信についても満足度は他と比べると高くなかった。(P.2)

⇒**尼崎市全体の緑の満足度は大きく上昇した一方で、みどりの情報発信の満足度を高めることが必要。**

### 緑を感じる場所

- ✓ 1位が都市公園7割、2位が街路樹4割と、公共の緑地施設への評価が高かった。(P.3)
- ✓ 地域別では大庄、園田地区では運河・河川、園田地区では自然林が高い等、地域が有する自然に対する緑への評価が高かった。(P.3)

⇒**市民は、公園・街路樹・地域の緑に緑を多く感じている。**

### 都市公園の利用状況と要望

- ✓ 公園を利用する人、利用しない人が半数(48%)ずつで、利用しない理由は、やりたいことが無いが1位4割だった。特に10～30代ではやりたいことが無いが6割近かった。(P.3、P.5)
- ✓ 60代以上では、利用目的はウォーキング、休憩、自然景色を楽しむが4割を超え、市全体より高かった。要望は休憩をしやすいとするや季節の花を楽しむことが高かった。(P.4)
- ✓ 10代～30代では、子どもがいる人の8割が公園を利用していた。(P.3) 利用目的は子を遊ばせるが6割で1位だった。(P.4) 要望は、古い施設の更新やカフェなどの賑わいが3割と上位だった。特徴として、子どもの遊びに関する項目として、水遊び等子どもの自由遊びが2割と高かった。(P.4)
- ✓ 地域の公園の利用ルールを地域住民で考えて運用することについては、良いが8割を超えた。(P.6) 一方で、利用ルールを考える場へ参加したい人は3割だった。(P.6)

⇒**世代差による公園の利用目的等の違いをある程度把握できた。また、公園の利用ルールを考える場への市民の参加意欲が低いため、行政側が利用ルールの案を示し、丁寧に議論していくことが必要。**

### 公園樹・街路樹について

- ✓ 満足度の6指標のうち市民の満足度の1位が公園樹木57pt、2位が街路樹54ptだった。(P.2)
- ✓ 樹木の機能については、季節感、夏の木陰、景観の美しさへの評価が高く(P.6)、街路樹の良いところとしては、見通しが悪いが3割と高かった。(P.7)
- ✓ 老朽化した街路樹を伐採後どうするかに対し、9割近くが維持継続を望んだ。(P.7)

⇒**公園樹木、街路樹への市民の満足度は高く、緑を感じる場所となっている。街路樹は課題があるものの、街路樹伐採の後は植えないのではなく、街路樹の維持継続を望んでいることが分かった。見通しや落葉等、公園樹や街路樹の抱える課題の解決を図っていくことが必要。**

### 市民と緑の関りについて

- ✓ 自宅の緑化がやっていることの1位で、農業体験がやってみたいことの1位だった。(P.7)
- ✓ 自宅の緑化を除いた全ての項目で、やっている人は1割未満の一方、やってみたい人は2～3割いた。(P.7)

⇒**自宅できる身近なみどりの活動を引き続き支援するほか、新たな体験の場づくりの検討が必要。**

# 尼崎市緑の基本計画に係る市民アンケート調査 調査票

◇特に指定のあるもの以外は、あてはまる番号1つに○印をつけてください。

## 尼崎市の公園についてお聞かせください

問1 尼崎市の公園・緑地（河川敷の緑地も含む）はどのくらい利用していますか？

1 ほぼ毎日      2 週に2～3回      3 週に1回      4 月に1回      5 利用しない

↓  
問2へ

↓  
問2へ

↓  
問2へ

↓  
問2へ

↓  
問4へ

問2 どの公園をよく利用しますか？また、遠くても利用する公園はありますか？それぞれ1つずつ公園名をご記入ください。（利用している公園がない場合、ご記入は不要です。）

※公園名がわからない場合は目印になる特徴などをご記入ください。

よく利用する公園

遠くても利用する公園

問3 問2でご記入いただいた公園について、【利用する理由】、【利用する目的】、【利用で困っていること】はどのようなことですか？以下のA、B、Cの選択肢から当てはまる項目の番号をそれぞれご記入ください。（それぞれ3つまで選択可）

【よく利用する公園】

理由	目的	困っていること

(Aから選択)

(Bから選択)

(Cから選択)

【遠くても利用する公園】

理由	目的	困っていること

(Aから選択)

(Bから選択)

(Cから選択)

→  
問5へ

A 【理由】

1 広さ      2 近さ      3 快適さ      4 自然・景色  
5 安全・安心      6 清潔さ      7 施設      8 その他（ ）

B 【目的】

1 休息・リフレッシュ      2 ウォーキング・ジョギング      3 子や孫を遊ばせる  
4 自然や景色を楽しむ      5 公園の清掃や花づくり      6 地域の交流・イベント  
7 ペットの散歩      8 グラウンドゴルフなどの活動      9 移動による立ち寄り  
10 その他（ ）

C 【困っていること】

1 ボール遊びや犬の散歩、ゴミのポイ捨てなどの利用マナー  
2 ゴミや落葉の清掃ができていない  
3 除草や樹木の剪定ができていない      4 施設の老朽化  
5 小さな子供が遊べる遊具がない      6 防犯上の不安がある  
7 喫煙している人がいる      8 早朝・深夜の騒音  
9 近くに公園がない      10 特にない  
11 その他（ ）

問4 問1で「5 利用しない」と答えた方にお聞きします。公園を利用しないのはどのような理由ですか？

1 特にやりたいことがない      2 公園に行く時間がない      3 子どもが大きくなった  
4 魅力ある公園がない      5 利用したい施設がない      6 防犯上の不安がある  
7 近くに公園がない      8 その他（ ）

**問5 公園に関する取組で今後期待するものはどのようなことですか？（3つまで選択可）**

- |                         |                                    |
|-------------------------|------------------------------------|
| 1 休憩をしやすくする             | 2 季節の花などを楽しめる                      |
| 3 古くなった施設を新しくする         | 4 大きな遊具を整備する                       |
| 5 健康遊具などを設置する           | 6 幼児向けの遊具を設置する                     |
| 7 障害の有無に関わらずみんなが楽しめる    | 8 自由にボール遊びができる                     |
| 9 木登り、水遊びなど子供が自由な遊びができる | 10 公園内での禁止事項（スケボー、花火、犬の放し飼いなど）ができる |
| 11 防災機能を充実させる           | 12 見通しの確保など防犯性を高める                 |
| 13 カフェや物品の販売などでにぎわう     | 14 野菜や果樹などが栽培できる                   |
| 15 維持管理（清掃・除草など）を充実させる  | 16 その他（ ）                          |

**問6 尼崎市にある公園についてどう思いますか？**

- |      |        |      |        |      |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

**問7 公園はあらゆる人が利用できるように作られています、「幼児向け」、「高齢者向け」、「ボール遊びができる」など、それぞれの利用目的に合わせた特色のある公園づくりについてどう思いますか？**

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1 良い           | 2 どちらかというの良い |
| 3 どちらかというの良くない | 4 良くない       |



**問8 地域にある公園の利用ルールを、地域住民で考えて運用していくことについてどう思いますか？**

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1 良い           | 2 どちらかというの良い |
| 3 どちらかというの良くない | 4 良くない       |

**問9 地域で公園の利用ルールを考える場があれば参加したいと思いますか？**

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1 参加したい | 2 参加したくない |
|---------|-----------|

**尼崎市にある樹木についてお聞かせください**

**問10 公園・緑地の樹木について、良いと感じることは何ですか？（3つまで選択可）**

- |                      |                                     |
|----------------------|-------------------------------------|
| 1 景観が美しい             | 2 風格・歴史を感じる                         |
| 3 新緑や花、紅葉など季節を感じる    | 4 夏に木陰ができて涼しい                       |
| 5 火災時の延焼防止など防災機能がある  | 6 ヒートアイランド現象緩和や騒音防止、大気浄化など都市環境を改善する |
| 7 生物（鳥や虫）の生息空間となっている | 8 その他（ ）                            |

**問11 公園・緑地の樹木について、悪いと感じることは何ですか？（3つまで選択可）**

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1 樹木が生い茂り、見通しが悪い       | 2 公園灯の光を遮って周囲が暗い   |
| 3 新緑や花、紅葉による季節感を感じられない | 4 高木の剪定で、枝を切りすぎている |
| 5 高木の剪定が不十分で、枝が伸びすぎている | 6 倒れそうで、危険を感じる     |
| 7 木の根で段差ができています        | 8 落葉が大量にある         |
| 9 毛虫などの虫が発生して困る        | 10 その他（ ）          |

**問12 公園・緑地の樹木についてどう思いますか？**

- |      |        |      |        |      |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

**問 13 街路樹について、良いと感じることは何ですか？（3つまで選択可）**

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1 景観が美しい             | 2 風格・歴史を感じる          |
| 3 新緑や花、紅葉などの季節を感じる   | 4 夏に木陰ができて涼しい        |
| 5 自動車と歩行者が分離されて安心できる | 6 火災時の延焼防止など防災機能がある  |
| 7 生物（鳥や虫）の生息空間となっている | 8 ヒートアイランド現象緩和や騒音防止、 |
| 9 その他（ ）             | 大気浄化など都市環境を改善する      |

**問 14 街路樹について、悪いと感じることは何ですか？（3つまで選択可）**

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 信号や標識、歩行者を隠し見通しが悪い   | 2 街灯の光を遮って周囲が暗い      |
| 3 新緑や花、紅葉による季節感を感じられない | 4 高木の剪定で、枝を切りすぎている   |
| 5 高木の剪定が不十分で、枝が伸びすぎている | 6 狭い歩道に大きな木があり、歩みにくい |
| 7 車両の出し入れがしにくい         | 8 倒れそうで、危険を感じる       |
| 9 木の根で歩道に段差ができています     | 10 落葉が大量にある          |
| 11 毛虫などの虫が発生して困る       | 12 その他（ ）            |

**問 15 街路樹についてどう思いますか？**

- |      |        |      |        |      |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

**問 16 老朽化した樹木や危険な樹木について、どうしたら良いと思いますか？**

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1 伐採後、新たに樹木を植える | 2 伐採後、数を減らして樹木を植える |
| 3 伐採後、樹木を植えない   | 4 できるだけ伐採せずに治療を行う  |
| 5 その他（ ）        |                    |

**尼崎市の緑についてお聞かせください**

◇「緑」とは、樹木や草花などの植物に加え、公園、広場、農地、樹林地、河川、宅地、企業地などにある緑被地、水面、裸地などを含めた緑空間全体を指します。

**問 17 日常生活で緑を感じる場所はどこですか？（3つまで選択可）**

- |           |         |         |       |           |
|-----------|---------|---------|-------|-----------|
| 1 公園      | 2 街路樹   | 3 河川・運河 | 4 住宅地 | 5 工場・商業施設 |
| 6 田畑      | 7 神社・仏閣 | 8 自然林   | 9 学校  | 10 公共公益施設 |
| 11 その他（ ） |         |         |       |           |

**問 18 どのような緑を守る必要があると思いますか？（3つまで選択可）**

- |           |         |         |       |           |
|-----------|---------|---------|-------|-----------|
| 1 公園      | 2 街路樹   | 3 河川・運河 | 4 住宅地 | 5 工場・商業施設 |
| 6 田畑      | 7 神社・仏閣 | 8 自然林   | 9 学校  | 10 公共公益施設 |
| 11 その他（ ） |         |         |       |           |

**問 19 緑に対して今後どのような機能を望みますか？（3つまで選択可）**

- |            |         |          |
|------------|---------|----------|
| 1 環境保全     | 2 生物多様性 | 3 気候緩和   |
| 4 防災       | 5 景観形成  | 6 季節感    |
| 7 レクリエーション | 8 健康づくり | 9 その他（ ） |

**問 20 尼崎市全体の緑について、どう思いますか**

- |      |        |      |        |      |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

**問 21 お住まいの地域（徒歩で活動できる範囲）の緑についてどう思いますか？**

- |      |        |      |        |      |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

**問 22 あなたと緑との関わりについて、あなたが現在やっていること、または、今はやっていないがこれからやってみたいことがあれば、いずれかに○をつけてください。(複数回答可)**

(1)花づくり運動などの緑化活動 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(2)自然林の保全活動 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(3)公園や街路樹の清掃など ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(4)自宅でのガーデニングや緑化など ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(5)SNSなどで緑の情報を発信……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(5)園芸などの勉強会・講習会への参加 ……	1 現在やっている	2 やってみたい
(6)公園づくりなどの計画作成への参加 ……	1 現在やっている	2 やってみたい
(7)市民農園などで農業体験を行う ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(8)その他やっている活動や、今後やってみ たい活動があればご記入ください。 ……	[やっている活動] ( )	[やってみたい活動] ( )

**問 23 あなたが緑と関わる上で、市に特に支援してほしいことは何ですか。(3つまで選択可)**

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 活動の助言や指導を行う専門家の派遣(人的支援) | 2 活動場所の提供や道具の貸し出し(物的支援) |
| 3 助成などの経済的な支援             | 4 講習会や勉強会などの開催(技術的支援)   |
| 5 制度や活動などの情報提供            | 6 仲間づくりなどの仲介・調整支援       |
| 7 市の支援は必要ない(自主的に活動する)     | 8 緑との関わりに興味はない          |
| 9 その他 ( )                 |                         |

**問 24 市や尼崎緑化公園協会が行っている緑化の講習会や展示会、緑の相談などの緑化普及や緑や花、公園に関する情報発信についてどう思いますか？**

- |      |        |      |        |      |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

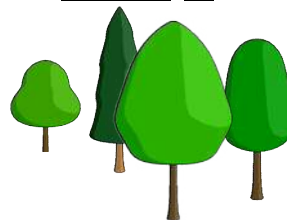
**あなたご自身やご家族についてお聞かせください**

**問 25 あなたのお住まいは？(口の中にご記入ください)**

尼崎市   丁目 (記入例：尼崎市東七松町 1丁目)

**問 26 あなたの年齢は？**

- |            |         |          |
|------------|---------|----------|
| 1 10～20 歳代 | 2 30 歳代 | 3 40 歳代  |
| 4 50 歳代    | 5 60 歳代 | 6 70 歳以上 |



**問 27 あなたの職業は？**

- |           |             |              |
|-----------|-------------|--------------|
| 1 フルタイム勤務 | 2 パート・アルバイト | 3 自営業・自由業    |
| 4 学生      | 5 家事専業      | 6 無職(求職中も含む) |
| 7 その他 ( ) |             |              |

**問 28 あなたと一緒に住んでいる人は？**

- |         |         |              |       |     |
|---------|---------|--------------|-------|-----|
| 1 夫・妻   | 2 子ども   | 3 親          | 4 祖父母 | 5 孫 |
| 6 兄弟・姉妹 | 7 一人暮らし | 8 その他 (具体的に) |       |     |

その他、ご意見があればご記入ください

この調査票を返信用封筒に入れて **8月26日(金)** までに郵便ポストに投函お願いします。

## 公園緑地分科会及び専門部会 意見概要(要約版)

No.	分類	意見等の概要
1	計画コンセプト	今回の計画では、公園の機能分担や街路樹のあり方の方向性を示す等、まさにまちづくりの根幹となる取り組みを記載した内容となる。ぜひ、公園から緑のまちづくりの取り組みを進めてほしい。公園は協力体制とモラルがあれば幅広く様々な取り組みが可能で、他分野の問題を解決できる。
2	みどりの機能と役割	人の生活に緑がなければ未来につながらない。気候変動や社会の格差、資源循環等、社会問題を解決するために緑は重要なツールであり、衣食住の基盤をつくるのが緑であることを訴えるような書きぶりにする方が良い。
3	表現の工夫	計画本文の冒頭で、色々な人が色々なところに住んでいて、色々な意見が出ていることを示し、これは緑で何とかできると漫画のような絵で示す表現をすればわかりやすい。 計画書を仕上げる際には、尼崎の緑が想起できるイラストを挿し込むことが必要だ。プロがデザインしたわかりやすいイラストである必要があるが、それに見合う予算は確保しているのか。
4	方針	ここ3年間激動の世界を見てみると、求められる機能がだいぶ変わると思うので、どの機能をどうするか書かず、5年ごとに見極めて行動計画で示すと良い。 先の予測ができない激動の時代に柔軟に対応するクリエイティブな戦略をとることを示せば、時代の変化に対応できる計画になる。
5	協働型の計画	人をつなぐという趣旨としては正しい方向。協働の計画を目指すのであれば、行政側が決め切った取り組みを記載するのではなく、計画のポリシーとガイドラインのみを行政が示し、内容は市民と一緒に作っていくコンセプトにすると良い。
6		少し市民が入ったら協働型というのではなく、尼崎の協働型はどういう形、どういうシナリオなのかは検討した方がよい。全市ではなく地域を限定してもよい。公園の機能分担、エリアごとのマネジメント、市民提案型を盛り込み、これが1つでもできたら面白い。公園の機能分担にもつながる。
7	公園の利活用	公園の利用の仕方を地域で決めてもらい、その後、行政の担当部局に全体の計画に位置づけてもらうことを想定しシナリオを組む。
8		尼崎にはあなたがあれば良いと思う公園がある。「つながる」というキーワードは組織や人、街路樹等をつなげて、大きな効果を生み出すということもできる。「ほっとかない、だれもなにも。」も子どもの子育てに関する話が多くなると思うが、関連づけられる。
9	公園のリノベーション	公園のリノベーションは取組むべきだ。特に尼崎市の公園の中には、木が多く茂って見えない等、見通しの悪い公園がある。そういった公園は基本的にリノベーションするべき。良くない箇所をリノベーションしそのほかはお金かけずに、使い方を、機能の再配置をするという、メリハリつけて取組んだら良い。
10	健康・ウェルビーイング	健康という言葉も、虚弱な人が公園で座っているだけ、高齢者の人がふらっと公園に出かけるだけでも公園につながる、介護の予防につながるといわれているので、そういう書きぶりが必要。 ウェルビーイングはみどりの本質的な話になる。大気汚染公害のあった尼崎市だからこそ、現在もそのイメージが残っているなら健康について触れた方が良い。
11	街路樹	これからは小さい木をたくさん植えるより、育つ木を大きく育てて木陰も作り遠くから見せる。木陰で利用できる空間を作るとか、見通しが良くて安全に見えるが緑の見える量は増やすことができる。 二酸化炭素の吸収率が高い樹木を植栽する等の取り組みが必要だ。また、危険木等の問題の対処として、寿命の長い木を植えることも必要ではないか。
12	デジタル化	デジタル技術による利便性向上は、市民に緑をより身近に伝えるツールになるので積極艇に計画に入れたい。 維持管理や、健康データをビックデータとして集めるほか、市民に使いやすい公園情報を提供する等、デジタル技術はいろいろと取り組みに関連する。
13	農地	都市農地の保全活用を挙げているが、農業支援ではなく、レクリエーション場を増やすために農地をどうするか等、まちや人の為の農地の視点で書けると良い。